

同窓会誌

第52号

平成29年11月20日

発行所／秋田工業高等学校同窓会 〒010-0902 秋田市保戸野金砂町3-1
Tel.018-862-1256 Fax.018-864-6677
E-mail info@akiko-dosokai.org URL http://www.akiko-dosokai.org
編集責任者／広報委員会 委員長 太田博之
印刷所／(株)東海林印刷 秋田市榎山登町7-51

【特集】
8・9 頁に新校舎探訪！

還暦に思う

同窓会長 工藤 嘉範 (昭和51年土木科卒)



同窓会の皆様には日頃のご指導やご尽力に心より感謝申し上げます。

平成26年5月の総会で同窓会長に選出を頂き、早いもので4年目に入りました。この間、全国や県内の支部総会に参加し、各地域で秋工と故郷秋田への想いを胸に、邁進する同窓生の姿が強く心に残り、同窓会活動の励みとなっています。

これまで同窓生が集う会で訴えてきたのは、局面の集まりで参加者の多い少ないに一喜一憂しない、一時の無理な動員に力は注がないという心づもりでした。とは言え、同窓会参加者が

少ない事は、幹事、役員にとっては内心寂しいのも事実でしたが、本部総会に関してはようやく改善の兆しが見え始め、増加傾向にあります。

私は昭和51年3月土木科卒業で、同期生の多くが還暦を迎える事となり、本部事業で初めての同期会を開催しました。(詳細は記事を参照)社会的にも体力的にも心の持ちようでも、刺激の方法によっては、まだまだ母校への関心や同窓会への貢献が今後期待できる世代です。

同窓会本部もこうした機会を継続的に増やす努力をします。事業活動へのご意見ご提言をお寄せ頂き、次の時代、次の世代の方々も大いに関心を寄せてもらえる事を心から願います。

新任校長先生挨拶 校長 有坂 俊吉



同窓会の皆様には、日ごろより本校の教育活動に対し御理解と御協力をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

かつて機械科の教員として平成3年度から15年度までの13年間勤務しておりました。今年度から14年ぶり2回目の本校勤務になります。よろしくをお願いいたします。

平成25年度から進めて参りました校舎改築事業については、旧校舎の解体と外構工事等がまだ残ってお

りますが、校舎棟、実習棟は完成しました。生徒たちは広々とした素晴らしい環境の新しい校舎で座学や実習そして部活動に元気に取り組んでおります。

これまで何回か同窓会の支部・部会に参加させていただきました。その中で同窓生の皆さんのパワー、母校への想い、母校への期待をひしひしと感じてきました。この恵まれた環境をフルに活用して、数多くの同窓生の皆さんの期待に応えるべく教育活動の充実、発展に努めて参りますので同窓会の皆様の変らぬ御支援、御協力をお願い申し上げます。

新任教頭先生挨拶 教頭 伊藤 哲



同窓会の皆様には、日頃より秋田工業高校の教育活動に御理解と御協力をいただき、心から感謝を申し上げます。

この4月から教頭を務めております伊藤哲（いとうさとし）と申します。

私は大仙市出身で、専門は工業（電気）です。これまで、大曲工業高校、横手工業高校、横手清陵学院高校、秋田県教育庁高校教育課と勤務し、現在に至ります。

県教育庁勤務の7年の間、会議やものづくりの大会などで秋田工業高校には何度もお邪魔しました。年季の入った旧校舎をいたわりながら、元気はつらつと高校生活を送る生徒たちの姿が今でも目に浮かびます。

1月からは新しい校舎での高校生活がスタートしました。生徒たちは勉強に部活動にと一生懸命頑張っています。同窓生の皆様が築き上げられた秋田工業高校の歴史と伝統が、さらに大きく輝くものとなるよう生徒とともに努めてまいります。よろしく申し上げます。

校舎改築工程表

平成 28 年度				平成 29 年度								平成 30 年度											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
実習棟 (B棟) 改修・耐震工事				部室棟解体・建築																			
実習棟 (C棟) 改修工事				外周走路・水路整備工事																			
校舎棟建築工事				2期解体B・C工区								セミナーハウス建築工事											
2期解体A工区												2期外構A (中央通路・校舎周辺)											
				自転車置き場建築工事A・B								2期外構B (西側)											
												金砂会館改築工事											
												多目的運動場整備工事											

設計・監理



株式会社 汎建築設計事務所

代表取締役 鈴木 誠一 (A.38卒)

〒010-0911 秋田市保戸野すわ町14番23号
 TEL 018 (862) 3449 FAX 018 (862) 3289
 E-mail: hun_0416@cna.ne.jp
 URL: //www.cna.ne.jp/~han_0416/

御所野製材株式会社

代表取締役 嵯峨 兼信 (C.45卒)

秋田市上北手古野字脇ノ田101番地
 TEL 018 (839) 0500
 FAX 018 (829) 2827

天野芳太郎顕彰会に参加して

同窓会長 工藤 嘉範 (昭和51年土木科卒)

男鹿市脇本生まれで、本校卒業生(詳細は後述)の天野芳太郎さんは、古代アンデス文明の研究に生涯を捧げた先覚者で、海外日系最高の文化人として世界に誇れる同窓生です。

昭和57年10月、南米ペルーのリマ市で84歳で逝去されましたが、没後10周年に因み平成4年10月に男鹿市脇本公民館に顕彰碑を建立し、在りし日のお姿を忍び偉大な功績を顕彰し続けています。

今年は、天野さんの孫で、ペルーの天野博物館前事務局長、坂根博氏の講演もあり、母校代表として、昨年に続き参加させて頂きました。

本校卒業生は、スポーツの分野で日本を代表する名選手を輩出し、その名を高めてきましたが、文武両道の校風にあるように、新しい分野を切り開いた世界的な舞踏家、土方巽など文化人も多彩です。

天野芳太郎さんの功績を忘れること無く、後生に伝え称えるための活動もしなければなりません。関心をお寄せ下さいますようお願いいたします。

<天野芳太郎経歴>

明治31年7月2日男鹿市脇本生まれ。大正、昭和の日本の実業家、アンデス文明研究家
大正2年4月、現在の秋田工業高校機械科入学。大正5年3月卒業
神奈川県在住の父を頼り上京、大正6年に横浜市での浅野造船所に就職
大正9年、合資会社神奈川鋳物工場を設立、その後、小型エンジンを扱う天野商会を設立
第二次世界大戦前にパナマに渡り、戦時中は日本に強制送還されるも、再びペルーに渡り事業を興した。アンデス文明のチャンカイ文化の調査研究でも知られ、天野収集の文化遺産をもとにペルーのリマに1964年、天野博物館を開設。
1959年(昭和34年)ペルー文化功労勲章
1980年(昭和55年)吉川英治賞
1982年(昭和57年)国際交流基金賞



天野氏の孫・坂根博さんと(天野博物館前事務局長)



補償コンサルタント・一級建築士事務所

 株式会社 償 研

代表取締役会長 池田 昌憲 (A.47卒)

本社/〒010-0062 秋田市牛島東二丁目1番30号
TEL (018) 884-0966・FAX (018) 825-0903
E-mail: main@shoken.tv

建築●設計●施工

 株式会社 トクミツ建築企画

TOKUMITSU ARCHITECTURE PLANNING
建築施工図/建築積算/工事管理

代表取締役 徳光 富久 (昭47.建築科卒)

専務取締役 徳光 慎太郎 (平14.機械科卒)

〒010-0973 秋田市八橋本町六丁目11-14
TEL 018-824-1868 FAX 018-824-1898
E-mail tokumitu@jmail.plala.or.jp

平成29年度 秋工同窓会総会の報告

企画委員会担当副会長 桑原栄治 (昭和50年電気科卒)



今年度の同窓会総会は5月20日(土)、秋田キャッスルホテルにて行われました。総会において、この度伊藤満さんと私が同窓会副会長を仰せつかりました。私は、昨年度秋工PTA会長をやっていたことが縁でお引き受けいたしました。ふつつか者でございますが一生懸命務めますのでよろしくお願いいたします。

冒頭の工藤会長のご挨拶で、これからの秋田工業高校は文武両道の武だけではなく、文の道にも長ける人材も育成しなければいけないとおっしゃってございました。正にその通りでございます。先輩諸氏の方々には、舞踏家の土方巽氏、画家の菅鉄郎氏、文化人の河正男氏など多くの方が卒業生であります。先人の後を続けと願うばかりです。そのためには、この同窓会が元気でなければと思います。どうか同窓会員の皆様、後輩のためにも我々がいつまでも質実剛健でありたいものです。

懇親会は艶やかで華麗なベリーダンスで始まり、まだアルコールも入ってなくても一緒に踊り出す御仁もいらっしゃいました。皆さんの旧交を温め合う様には、ほのぼのさを感じられ参加して本当によかったと思います。同窓会員の皆様、これからのご参加を切にお願い申し上げます。

今年度の『9』の付く年の幹事の方々、大変お疲れ様でした。来年度の幹事は『0』の付く年の卒業生になります。よろしくお願いいたします。

平成30年度 総会、懇親会のお知らせ

毎年総会懇親会は5月下旬頃の開催予定になっております。会の詳細につきましては、**魁新聞にて4月中旬頃に掲載**させていただきます。お見逃しのないよう、またお誘いあわせの上ご参加くださいますようお願いいたします。

総会后、アトラクション、新入会員の紹介、懇親会という流れになっております。

次世代に継承できる同窓会にするためにも、皆様のご参加をお待ちしております。

※年会費の受付窓口も設けております。



※各支部・団体からのメッセージを掲載する欄を設けます。一言二言でもOKです。

事務局広報委員会宛てにFAXまたはメールでお知らせください。

<例>ポプラ会：女性の活躍を応援します！5月の総会と一緒に参加しませんか？連絡先：〇〇〇〇 △△△@△△.co.jp

総合建設業
TA 伊藤工業株式会社

代表取締役社長 伊藤 満 (C.54卒)



本社 〒010-1221
秋田市雄和平沢字舟津田78-1
TEL 018-886-2135
FAX 018-886-2749
E-mail: info@ito-kogyo.jp
URL http://www.ito-kogyo.jp/

総合建設業／一級建築士事務所
株式会社 長谷駒組

取締役会長 長谷川 駒 造 (K-S25卒)

〒010-0013 秋田市南通築地 8-10
TEL 018(834)5445(代) FAX 018(834)5437

支部活動

東京秋工会活動について

会長 三平 俊悦 (昭和39年建築科卒)



本年第77回目の総会「金砂健児の集い」を12月3日(日)に開催いたします。同窓生、来賓者含め、120名程毎年参加している。会は秋工関係者の講演・校長先生・同窓会長・富樫衆議院議員から近況報告を頂いております。「集い」では、それぞれのミニ同級会を囲み旧交を温めております。懇親会では、詩吟・民謡同好会が練習の成果を披露しております。酒は秋田晴を飲みながら応援歌を歌い大いに盛り上がり、飲み足らずに二次会に流れてカラオケを楽しんでおります。会の役員定例会議は毎月第4土曜日4時から2時間・事業報告・同好会の予定・「会報2500部発行」の編集会議をしております。会議後の懇親会では同窓の絆を深めています。同好会は先輩後輩が分け隔て無くそれぞれの会のリーダーから指導を受けて楽しんでます。各会の活動を紹介します。ゴルフ会は年二回開催し53回開催しました。詩吟・民謡会は毎月第4土曜日に稽古に励んでいる。囲碁会は毎月第4木曜日に対戦している。ハイキング会は毎月上中初級に分けて山登りしている。写真会は年4回春夏秋冬にテーマを決めて撮影会をしています。釣りは年二回春アジ秋タイ釣りを楽しんでいます。母校応援は3月に選抜柔道大会・選抜ラグビー・12月に京都駅伝・花園ラグビー応援をしています。会が25年前当時から毎年40名程減少しており、現在は1700名程登録しております。約250名から年会費を納めていただき、貴重な運営財源となっています。同窓会も高齢化と上京する新卒者が少なくなってきたり、将来に於いて会の運営に支障をきたす恐れがあります。我々として永続と次世代に安心して継承する、使命感を持たなければなりません。「故郷は遠くにあるほど想い」の心境に母校・故郷に対して何ができるかを考え同窓会の発展に尽くしたい思いを強くして次第です。



秋田県警金砂会報告

会長 村田 博光 (昭和51年電気科卒)



「秋田県警金砂会」の活動について紹介します。

当会は平成24年2月に発足し、今年で5年目となりますが、発足のきっかけは諸先輩方の母校に対する熱い気持ちであり、その思いを受け継いでいくため、会を立ち上げる運びとなりました。

当会の会員は、秋田県警察本部と県内15箇所の警察署に勤務する警察官やその職員であり、すでに勇退されたOB職員の方々につきましても引き続き参加いただいているところです。

現在は116名の会員のもと、毎年度2月に定期総会を行っていますし、母校の同窓会が主催する懇親会への参加やラグビー部をはじめ全国大会に出場する後輩の活躍を期待し、僅かながらですが餞別を贈らせていただくなどの活動を続けております。

また、全国的に警察官採用試験の申込者・受験者は減少傾向にあり、次代を担う優秀な人材確保のため、当会では母校の生徒に対する積極的な募集活動も行っております。

母校の校訓である「質実剛健」のもとで勉学やスポーツに励み、たくましく育った生徒であれば、きっと秋田県の未来を担い、活躍してくれるものと思っております。

終わりになりますが、昨今の県内情勢を見ますと、犯罪件数は年々減少傾向を見せているものの、特殊詐欺を始め、地域や罪種によっては増加している犯罪もあります。

皆様方におきましては、日頃から警察業務への深いご理解とご協力をいただいているところであり、当会では県民が安心して暮らせるためにより一層努力して参りますので、今後ともご指導、ご支援をいただきますようお願いいたします。



URBAN
CONSULTANT

不動産関連事業を核にお客様が求める
ビジネス&ライフをサポートします。

代表 三平 俊悦(昭39A卒)
shunetsu Mihira

合同会社 アーバン・コンサルタント

〒216-0035 川崎市宮前区馬絹855-3 TEL/FAX:044-852-0891
携帯090-6930-1389 E-mail shunmihira1945@gmail.com

宅地建物取引主任者・管理業務主任者
二級建築士・リスクマネジメント協会RMF資格

澤木萬國特許事務所

所長弁理士 澤木 誠 一

(昭26電気科卒/東京秋工会名誉会長)

弁理士 澤木 紀 一

〒105-0003 東京都港区西新橋1丁目18番11号
ル・グラシエルBLDG.16 4F
TEL:03-3501-0937(代) FAX:03-3595-0059
E-mail:sawaki.pat@mbd.nifty.com



昭和51年卒 同期会報告

(電気科 下総 大)



昭和51年卒業生による全クラス合同の還暦祝い同期会が8月12日に秋田キャッスルホテルで開催された。工藤嘉範同窓会長が昭和51年3月の卒業生ということもあり、80人近くが県内外から集まった。正式な会の名称は「秋田県立秋田工業高等学校 昭和51年3月卒業 還暦を祝い 同期生集う会」。昭和51年3月に卒業した同期生は総勢407名。当時のクラス編成は機械科3クラス、電気科2クラス、土木科、建築科、地質工学科、金属工業科、工業化学科それぞれ1クラスの10クラス。その各クラスから実行委員を選出し、一人でも多くの参加者を呼びかけようと奮闘した結果、遠くは兵庫県からの参加者をはじめ、県内外から75名が集まった。参加は出来なかったものの、近況を知らせて下さった方も多数おり、感謝申し上げる。

会は土木科の長谷部君が司会を務め、開会の言葉で幕を開けた。同期生で判明しているだけでも23名の物故者があり、亡くなられた方々のご冥福を祈り黙祷を行った。

続いて発起人会代表挨拶を機械科の北村君、また同窓会長挨拶を土木科の工藤君より、それぞれいただいた。同窓会長にとって今回集まってくれた方々が自分の同期ということもあり、とりわけ感慨深かったようだ。同窓会活動についても今まで以上に関心を持っていただき、更にご協力いただけるよう、県内外から集

まった友に熱く呼びかけていた。

工藤同窓会長あいさつの後、校歌を全員で歌ったのだが、校歌が3番までであることに驚いた方々も少なからずおられたようだ。同窓会総会では3番まで歌うのが恒例となっており戸惑いなく歌えるのだが、卒業後42年ぶりに歌われた諸氏もおり、だいぶ難儀していたようである。会の式次第には校歌の歌詞とともに、応援歌も多数載っていたため、「おめ、この歌おべでらが?」「これなんだ歌だ?」と昔を思い出しながら、話に花を咲かせていた。

工業化学科の瀬下君に乾杯の音頭を取っていただいた後、参加された方々は思い思いに懇親をはかった。日本酒通もあちらこちらにみられ、美味しい秋田の酒についてのウンチクなどにも花が咲いたが、今回の同期会に特別に用意された「金砂のまち」(齋彌酒造)が好評であった。

会も進みアルコールもだいぶ入ったころ、クラスごとにステージ上に集まり、代表者が紹介スピーチで沸かせてくれた。クラス紹介が終わると、ラグビー部やサッカー部、野球部などの部員紹介が行われ、ラグビー部は当然ながら「ラグビーの歌(ラグビー部歌)」を歌い、参加者全員の合唱で同期会もピークを迎えた。

最後は万歳三唱で締めくくられ、別れを惜しむ声の中、再会を約束し会を終了した。



“豊かな環境づくりのパートナー”として創業60周年



(一社)全国上下水道コンサルタント協会会員

株式会社 **三木設計事務所**

代表取締役 草皆 次夫 (昭和51年土木科卒)
技術士(上下水道/総合技術監理部門)

〒010-0933 秋田市川元松丘町2番14号 TEL018-862-7331(代)
URL <http://www.mikisekkei.co.jp> FAX018-823-7508

冷暖房空調衛生設備から上下水道設備 設計・施工
人のそばに、夢のそばに。



山二施設工業株式会社

代表取締役社長 阿部 公雄

本社/〒010-0951 秋田市山王五丁目1-7 TEL018-823-8146
支店/横手 営業所/大曲・本荘・能代・潟上・男鹿
<http://www.yamani-s.co.jp>

スポーツピックアップ



世界陸上男子50km競歩で小林快君が銅メダルを獲得

8月13日ロンドンで行われた陸上の世界選手権で男子50km競歩に初出場した小林快君（平成23年機械科卒－早稲田大学出－ピックアップカメラ）が3時間41分19秒で銅メダルを獲得しました。

秋田工業高校時代は、長距離と競歩の二刀流で全国大会でも活躍、早稲田大学へ進学後、3年生から競歩へ専念して覚醒。学生選手権や国体で優勝するなど輝かしい成績を収めました。

今日まで決して順風満帆な選手生活でなく、怪我のため思うようにいかない時期もありました。栄光と挫折を味わっての今回の銅メダル獲得は、秋田県民にとって夢と感動を与えてくれました。2020年東京オリンピックのメダル候補として今後の活躍に期待が高まります。



アジアラグビー選手権に三浦昌悟君出場

4月29日、秩父宮ラグビー場で行われたアジアチャンピオンシップ2017・第2線の韓国戦に三浦昌悟君（平成26年機械科－東海大学4年）が途中出場。幅広い骨体と体幹の強さでチームに貢献。試合は80-10で日本代表が勝利。



ラグビー高校日本代表に猿田湧君選出

ラグビー高校日本代表のアイランド遠征（3月12～27日）メンバーに猿田湧君（平成29年電気エネルギー科－明治大学）が選ばれた。本県から高校日本代表が選出されるのは3年ぶり。試合は、地元U19（19歳以下）と計4戦行われた。

OBだより



秋田工業高等学校同窓会会員の皆様には、ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。秋田工業高校を卒業して早三十余年。質実剛健の校風の下、思い起こせば楽しくも短い3年間だったと思います。

縁あって、潟上市議会議員、秋田県立秋田西高校PTA会長、NPO法人理事等々やらせて頂いておりますが、在校時に培われた「自ら考え、失敗を恐れずに行動する力」の賜物だと思っております。その「主体性」を育む環境を作り出し、またその環境を整えてく

ださった校長先生はじめ諸先生方、PTA会員、同窓会会員の皆様には感謝の念しかありません。また、当時の部活動の監督であった中野先生に、「最後のホイッスルが鳴るまで試合結果は分からないだろう」と言われたのが、懐かしくもあり、今の私の原点のようにも思われます。当時は大変お世話になりました。

結びに、今後とも母校発展のため変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、同窓会の益々のご発展と会員皆様方のご健勝を申し上げます。簡単ではございますがご挨拶とさせていただきます。

（昭和62年電気科卒・鈴木壮二）

社会に貢献する企業

総合電気設備 設計・施工

時田電機工業株式会社

取締役会長 時田 富雄 (E.29卒)

秋田市中通六丁目3番30号

☎ 018 (832) 8415 (代表) FAX 018 (834) 0446

デマンドコントロール装置・防犯用設備・消防用防災設備
防犯カメラ設備・各種省エネ設備の設計・施工・保守

株式会社 シスコム

代表取締役 内村 憲久 (M.昭和41年卒)
取締役統括部長 三浦 和彦 (K.昭和61年卒)
業務部課長代理 和田 崇 (M.平成11年卒)

〒010-0952 秋田市山王新町10番15号
TEL.018-823-1133 FAX.018-823-1136

【工事車両出入口】

車で入場することも出来ます。警備員さんの指示に従いましょう。速度は5キロ制限です。



【駐車場から校舎へ】

来客駐車場に停めると校舎入口の誘導表示があります。ラグビー場の脇を歩いて移動します。



【現在の正門】

解体工事の為、駐車場と事務室の誘導看板があります。



新校舎 探訪

懐かしの学び舎（旧校舎）の解体を横目に新校舎をワクワク、ウキウキ訪問してきました。まだまだ工事中の箇所もありました。敷地すべての完成が楽しみです！

【教室棟・外観】

無機質でシンプルな中に周囲の芝生がオアシスですね。



【ヒストリーホール】

歴代の栄光や土方巽さんの寄贈品、校舎写真などを展示。吹き抜けの明るいホールです。

【生徒玄関・内部】

広く明るく、美しいです。まだ汗臭くありません。



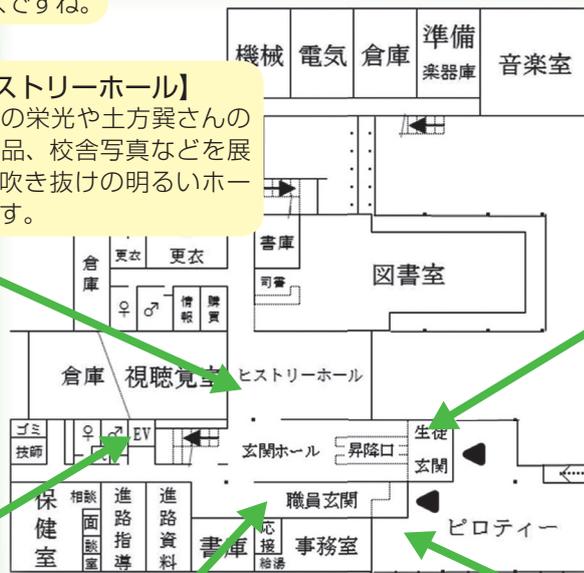
【エレベータ】

もちろん健康な学生は使用禁止です。



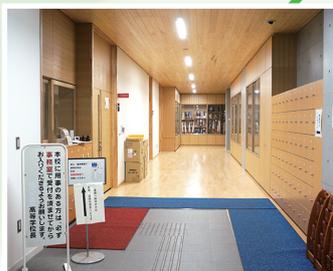
【玄関・ピロティ】

来客玄関と生徒玄関の入口。クールな印象でした。



【来客・職員玄関】

事務室で受付をしましょう。



1F



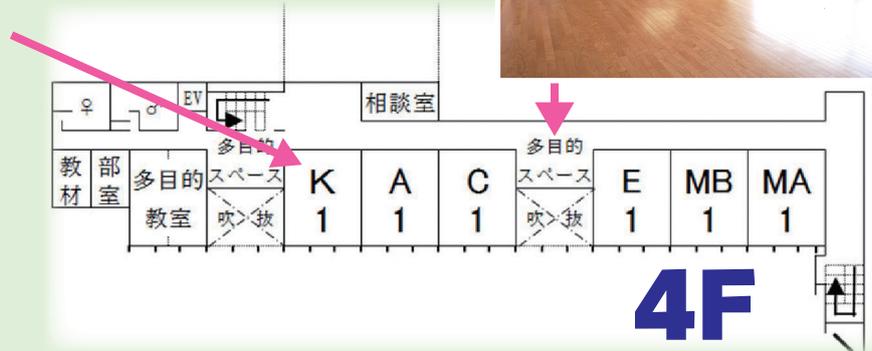
【教室・教室前廊下】

明るく、整理整頓しやすいですね。黒板は上下可動する便利モノです。



【多目的スペース】

3,4階にあるベンチスペース。生徒の語らいに利用されています。



【調理実習室】

家庭基礎の授業があります！家庭的な頼れる男子に育ちますように。



【コモンスペース】

学年集会に活躍するスペース。可動間仕切りで個室空間に。



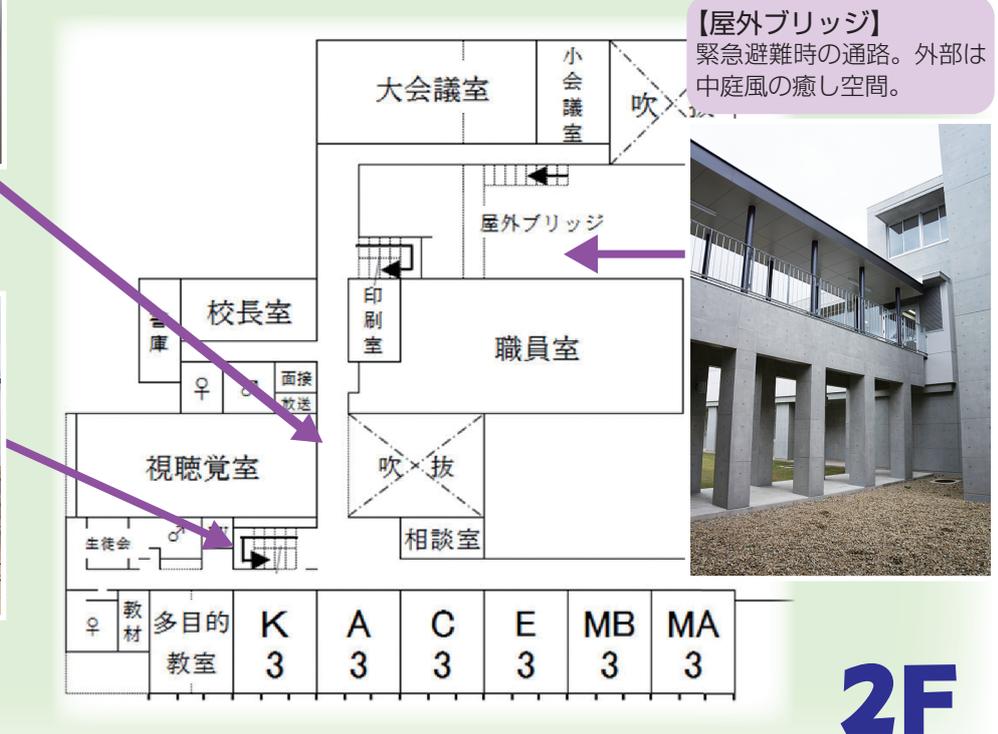
【2F ビクトリーロード】

現役の大会結果優勝杯などの展示です。校長室・職員室前の廊下です。



【階段】

開放的な階段スペース。滑りにくい工夫もされています。



【屋外ブリッジ】

緊急避難時の通路。外部は中庭風の癒し空間。



OBの活躍

明日へのステップ

二見 千穂 (平成4年建築科卒)



建築業に携わり、早24年が過ぎようとしています。

高校卒業後、現在の会社に入社し、現場管理の仕事に就きました。当時、建築業といえば、「きつい・汚い・危険の3K職業」と言われていた時代です。入社3年くらいは、上司や職人さんを相手に様々な葛藤が続き、「やめたい、違う職業に就きたい」と思いながら日々を過ごしていました。しかし、周囲からの意見やアドバイスに耳を傾け無我夢中で仕事をする中で、10年を過ぎた頃から徐々に、仕事の面白味、良いことも悪いことも一歩立ち止まって考えられるようになりました。

こうして現在まで仕事を続けられている理由は二つあります。

一つ目は、周囲からのアドバイスです。物事に真剣に取り組んでいれば必ず良いアドバイスをしてくれる人が現れます。その方々からの言葉が明日へのステップ・活力にな

り、また頑張ろうという気持ちになります。

二つ目は、家族の支えです。私には小学生と中学生の二人の子どもがいます。どんなに疲れて帰宅した時でも「お母さん、おかえり」と元気な笑顔で声をかけてくれます。今は主人が単身赴任で不在ですが、何かあればすぐに連絡を取り合い会話をし、相談にのってくれます。

今、私が携わっている仕事は、母校・秋田工業高校の部室棟改築工事(ラグビー部)です。偶然にも私の父は秋工ラグビー部OBで、そして工事着工日は父の誕生日でした。これも何かの縁と、決意を新たに現場に向かいました。建物を無事に完成させ、その時に味わえる満足感、そして利用する後輩たちの笑顔を思い浮かべ、この仕事に就いて良かったと思える結果を出したいです。

社会に出ると様々なことがあります。これだけは痛感します。「辛いことから逃げるとまたやってくる。逃げずに立ち向かって歩まなければ」と。だから、必ずゴールはあると信じて自分の選んだ道を歩み続けます。そして、自分の仕事に誇りを持って頑張りたいと思っています。

仕事のやりがいと誇り

長谷川 仁 (平成11年土木科卒)



土木科を卒業後、仁井田にある北勢工業に勤めて今年で19年になります。水道設備工事をおこなう会社です。北勢工業の創業者が太田光重前同窓会長ということもあり、水道業界、建設業界のOBの方々

に声をかけていただいて可愛がられ、とても恵まれた環境で働くことができています。

仕事では各家庭に飲み水を供給する配水管を敷設する工事に携わっています。現在は土木工事を監督する技術者である1級土木施工管理士を取得しました。この資格は水道工事の施工を管理し、主導的に進めるためのものです。ひとつの工事が半年以上、一年近くも続く水道工事は日々事故の危険性が伴うため、安全を確保するための注意点が山ほどあって、毎日少しも気が抜けません。

ですが、水道という生活に不可欠なインフラを支える仕事をしていることにやりがいと誇りを感じています。蛇口をひねると水が出るのが当たり前な毎日を提供することは、多くの人々の暮らしを支えるための重要な仕事です。

これから社会に出られる後輩のみなさんにも、是非社会や地域に貢献できる人材になって活躍していただきたいと思います。しかしその道のりは長く、簡単ではありません。私も入社当時は社会人としてやっていけるか不安でした。ですが、会社の先輩方やOBの諸先輩方、また仕事で付き合い合う多くの方々との交流に支えられ、励まされてここまでやってこれることができました。だから、勤める会社の先輩や上司に相談したり助言を求めたりと、積極的にコミュニケーションを求めることをお勧めします。はじめから何でもできる人はいません。毎日一歩ずつ進もうとすることが、いちばんの近道なのだと思います。

 株式会社 東北機械製作所

秋工同窓会東北機械支部

支部長 佐藤昇悦 (昭和46年機械科卒)

鉄構機械事業部 〒010-0065 秋田市茨島一丁目2番3号
TEL 018(862)5541 FAX 018(862)5626

マテックス事業部 〒010-0944 秋田市川尻若葉町6番1号
TEL 018(862)5271 FAX 018(862)5295

給排水・衛生・空調・設備 設計・施工・保守

 株式会社 北勢工業

取締役相談役 仙北谷 孝治 (昭31 機械科卒)

代表取締役 太田 博之 (昭56 工業化学科卒)

専務取締役 仙北谷 聡 (平4 機械科卒)

秋田市仁井田本町5-1-62
TEL : 018(839)6516 FAX : 018(839)6513
<http://www.hokusei-kogyo.com>

プロバスケット秋田ノーザンハピネッツ 高橋憲一さんの選手生活さよならセレモニーが行われた

秋田ノーザンハピネッツを6月に引退し、現在クラブアンバサダーに就任した高橋憲一さん(平成11年地質工学科卒)の引退試合と引退セレモニーが10月29日秋田-仙台公式戦に先立ち行われた。11才からバスケットを始め大久保小学校、羽城中学校、秋田工業高校、東北学院大学と進みbjリーグ仙台に入団、岩手、青森を経て秋田で2季プレーした。

選手生活の最後を地元秋田で迎えることが出来た喜びを語った。「11年間の選手生活、素晴らしいコーチやチームメイトに巡り会い、人間的に成長するヒントを得られたのが気がします」

さよならセレモニーでは、仙台、岩手、青森、新潟からも多くのブースターが見えた。高橋憲一さんの感謝のあいさつの後、お父さんの高橋憲人さん(地元潟上市でレストラン経営)と高橋憲一さんのご長男成君(ジョウ君)9才が花束を贈呈した。家族とともにプロ生活を生き抜いて、応援してくれたブースターの皆さんへ、高橋家から感謝の笑顔だった。



建築物清掃・環境衛生・廃棄物収集運搬・警備保安
貯水槽清掃・空気測定・害虫防除・ハウスクリーニング
光触媒加工装飾品・消毒消臭機器



大洋ビル管理株式会社

代表取締役社長 内村和人 (S43年卒)

■本社 〒010-0923 秋田県秋田市旭北錦町1番14号
TEL.018-865-0601 FAX.018-865-0612

■東京支店 〒171-0014 東京都豊島区池袋2丁目43-3 田村ビル3階
TEL.03-5944-8464 FAX.03-5944-8775

■仙台支店 〒982-0802 宮城県仙台市太白区八木山東1丁目16-13
TEL.022-398-8151 FAX.022-398-8152



株式会社中央建装

商業施設(店舗)施工・オーダー家具
木製建具製作

代表取締役 佐藤広幸

秋田県秋田市寺内蛭根85番62号
TEL.018-838-1281 FAX.018-838-1282

ビルメンテナンスの総合プランナー



A-BIC 株式会社 エイビック

代表取締役社長 布施正人

本社 秋田市東通仲町20-16
TEL 018-833-3957
URL: http://www.a-bic-co.co.jp

清掃管理
環境衛生管理
設備管理
警備保安管理

・一般印刷・オンデマンド印刷・インターネット通信関連・広告用カレンダー
「情報伝達のプロ」を目指す

文字が伝える
あたたかい情報



株式会社東海林印刷

代表取締役 東海林正博 (K46卒)

〒010-0021 秋田市榎山登町7-51
TEL: 018-835-2959(代) FAX: 018-835-0722
E-mail: info@shouji-p.co.jp URL: http://www.shouji-p.co.jp

土木建設資材・機械販売



株式会社 斉勇

代表取締役 斉藤哲 (S53年卒)

秋田市仁井田二ツ屋一丁目11-41
TEL 018-839-7111(代)

有限会社 村田弘建築設計事務所

代表取締役 村田良太

〒010-0971 秋田市八橋三和町18番15号
TEL 018-823-4345 FAX 018-823-4328

晴れの叙勲・褒章の紹介

(敬称略)

平成28年 第26回危険業務従事者叙勲
瑞宝双光章 浅野 周夫
 (昭和38年土木科卒) 秋田市
 元秋田県警部。

平成29年 春の叙勲
旭日双光章 貝田 新吉
 (昭和25年建築科卒) 北海道札幌市
 建築設計監理業振興功勞。元(社)北海道建築士事務所協会会長。

【哀 悼】 謹んでご冥福をお祈りいたします。(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

故人ご芳名	卒 年	科	住 所
菅 原 春 夫	旧職員		秋 田 市
七尾(伊藤) 邦彦	旧職員		秋 田 市
田 近 博	S 1 6	機 械	秋 田 市
細 谷 忠	S 2 8	機 械	広 島 県
藤 原 俊 一	S 3 6	機 械	由 利 本 荘 市
半 田 昭 一	S 3 8	機 械	秋 田 市
佐 藤 彰 吾	S 4 0	機 械	秋 田 市
畠 山 敏 美	S 4 3	機 械	鹿 角 市
高 橋 厚	S 5 0	機 械	秋 田 市
藤 島 豊	H 1 6	機 械	秋 田 市
金 田 友 市	S 1 1	電 気	秋 田 市
栗 田 忠 夫	S 1 6	電 気	秋 田 市
佐藤(新田) 好次	S 1 8	電 気	秋 田 市
舟 山 哲 郎	S 3 2	電 気	秋 田 市

故人ご芳名	卒 年	科	住 所
中 川 利 夫	S 3 9	電 気	秋 田 市
村 越 洋 樹	S 5 2	電 気	秋 田 市
小 浜 幸之助	S 1 6	土 木	愛 知 県
瀧本(大辻) 史郎	S 2 0	土 木	秋 田 市
木 村 昭 二	S 2 8	土 木	岩 手 県
加 藤 五 郎	S 3 8	土 木	千 葉 県
渡 部 文 夫	S 2 8	建 築	秋 田 市
簾内(近藤) 勇	S 3 6	建 築	北 秋 田 市
佐 藤 鈴 男	S 3 0	採 鉱	秋 田 市
前 田 吉 克	S 2 6	冶 金	秋 田 市
小 玉 七 朗	S 2 7	冶 金	神 奈 川 県
進 藤 保 宏	S 3 2	冶 金	青 森 県
川 村 保	S 3 3	工業化学	茨 城 県
福 岡 久 雄	S 4 1	建 設	秋 田 市

(敬称略・学科別順)

事務局だより

平成28年度 会務報告

平成28年度 秋工同窓会本部事業一覧

期 日	事 業 名	場 所
4月20日(水)	第1回企画委員会	同窓会館
5月9日(月)	第2回企画委員会・当番幹事会	同窓会館
5月28日(土)	平成28年度総会・新会員歓迎会	秋田ビューホテル
6月27日(月)	会長・副会長会議	同窓会館
7月26日(火)	第1回広報委員会	同窓会館
8月30日(火)	第2回広報委員会	同窓会館
9月26日(月)	第3回広報委員会	同窓会館
10月11日(火)	第4回広報委員会	同窓会館
10月27日(木)	第5回広報委員会	同窓会館
11月7日(月)	第6回広報委員会	同窓会館
11月20日(日)	同窓会誌 第51号発行	同窓会館
3月1日(水)	同窓会長賞授与式	母校体育館
3月1日(水)	同窓会入会式	母校体育館

平成28年度 秋工同窓会支部・部会総会開催一覧

期 日	事 業 名	出席者
6月11日(土)	東海支部総会	土田副会長
6月12日(日)	関西支部総会	土田副会長
6月13日(月)	金砂クラブ4部会総会	工藤会長
6月24日(金)	北海道支部総会	工藤会長
7月2日(土)	男鹿支部総会	工藤会長
7月29日(金)	東北機械支部総会	工藤会長
10月29日(土)	ポプラ会総会	工藤会長
11月5日(土)	土木科同窓会総会	鈴木副会長
11月5日(土)	東京秋工会総会	工藤会長
11月6日(日)	静岡支部総会	工藤会長
11月19日(土)	南部金砂会総会	土田副会長
11月24日(木)	大仙仙北支部総会	工藤会長
12月1日(木)	秋田市役所金砂会総会	工藤会長
1月21日(土)	秋田県警金砂会総会	工藤会長

支部一覧に関しては、正確な情報を得るため、ただいま調査中です。今号では掲載しておりません。

全県総体

陸上	学校対抗男子総合2位 男子トラック総合1位 800m1位 工藤山河 1500m1位 工藤山河 2位 天野竜汰 5000m1位 天野竜汰 3000m障害1位 續木日向 2位 鈴木玲央 5000m競歩2位 近藤大貴
バドミントン	団体優勝 ダブルス1位 渡邊拓斗・佐藤龍聖 ダブルス2位 森元寿昭・佐藤友哉 シングルス1位 渡邊拓斗 シングルス2位 近藤雄斗
体操	女子団体優勝
柔道	個人総合2位 北嶋紗弥 男子団体優勝 73kg級1位 初山航大 90kg級1位 初山勇大 100kg級1位 木村琢人
ウェイトリフティング	100kg超級1位 森合凱我
空手道	女子52kg級1位 加藤美乃 77kg級2位 佐藤耕大 女子個人形1位 高橋来翠 女子個人形2位 村上奈緒 男子個人組手1位 古仲丈大 女子個人組手1位 村上奈緒 女子個人組手2位 村上莉奈 優勝
ラグビー	

東北大会

陸上	個人6名出場(延べ) 5000m競歩2位 近藤大貴
体操	男女団体出場
ラグビー	I部優勝
バドミントン	団体出場 個人10(シングルス7・ダブルス3)出場 個人2(シングルス1・ダブルス1)出場
卓球	
ボクシング	個人1名出場
空手道	男女団体出場 男子個人4名出場 女子個人7名出場
柔道	団体出場 男子個人6名出場 女子個人1名出場
ウェイトリフティング	個人1名出場
少林寺拳法	個人2名出場

インターハイ

陸上	個人2名出場
バドミントン	団体出場 ダブルス2組出場 シングルス2名出場

体操	団体出場
柔道	男子団体出場 個人5名出場
空手道	女子団体出場 男子個人組手1名出場 女子個人組手2名出場 女子個人形2名出場
東日本バスケットカーニバル大会結果	
バスケットボール	準優勝
高等学校能代大会結果	
バレーボール	優勝
国体記念春季高校バドミントン大会結果	
バドミントン	シングルス1位 渡邊拓斗 シングルス2位 近藤雄斗 ダブルス1位 渡邊拓斗・佐藤龍聖 ダブルス2位 森元寿昭・佐藤友哉
東北親善高等学校バレーボール大会結果	
バレーボール	優勝
全県選抜柔道大会結果	
柔道	優勝 最優秀選手賞 森合凱我 優秀選手賞 初山航大
山田記念ロードレース大会結果	
陸上	1位天野竜汰 2位工藤山河
2017ワールド・エコノ・ムーヴ結果	
メカクラブレーシング班	FC部門優勝 秋工レーシングFC 古河電工賞 秋工レーシングPb
秋田マーチングフェスティバル秋田大会結果	
吹奏楽	優秀賞
中央支部総体結果	
水泳	男子400m個人メドレー2位 吉川拓真
秋田県高等学校軟式野球春季大会結果	
軟式野球	準優勝
全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 秋田県予選結果	
柔道	73kg級2位 初山航大 女子52kg級2位 加藤美乃
ものづくりコンテスト秋田大会結果	
ものづくり旋盤	旋盤作業部門 優勝 田井中君斗
東北高等学校柔道大会結果	
柔道	優秀選手賞 初山勇大
男鹿駅伝競走結果	
陸上	準優勝 秋田工業高校A
MEVR ミニ電気自動車レース結果	
メカクラブレーシング班	優勝 秋工レーシング2
ものづくりコンテスト2017東北大会結果	
ものづくり旋盤	旋盤作業部門2位 田井中君斗
東北工業高等学校バレーボール大会結果	
バレーボール	2位
全日本ジュニアバドミントン大会秋田県予選結果	
バドミントン	シングルス1位 近藤雄斗 シングルス2位 田口大貴 ダブルス1位 近藤雄斗・菊地涼佑

労働・社会保険諸手続 就業規則作成
人事・労務管理 労働トラブル相談



本庄忠社会保険労務士事務所

特定社会保険労務士 本庄 忠(昭45機卒)

〒010-0042 秋田市桜2丁目25番47号
TEL 018(836)6394 FAX 018(836)6396
http://www.ne.jp/asahi/sr/honjo/
E-mail srhonjo@office.email.ne.jp

想いをカタ手に

**THE
CREATE
ACP**

Akita Chuoh Printing

秋田中央印刷株式会社 http://www.a-c-p.jp/
〒010-1612 秋田県秋田市新屋豊町6番43号 Tel.018-823-7577 Fax.018-862-4459

平成28年度 一般会計決算書

収入総額 6,053,383 支出総額 3,335,068 差引残高 2,718,315

収入の部 (単位:円)

科目	予算額	決算額	比較増減	概要
会費	3,328,600	3,442,000	113,400	
1. 在校生会費	1,128,600	1,116,600	△ 12,000	生徒 12 ヶ月分
2. 同窓生会費	2,200,000	2,325,400	125,400	1,218 人
繰越金	1,909,193	1,909,193	0	前年度繰越金
広告賛助金	300,000	666,190	366,190	33 社分(振替手数料差し引き後)
雑収入	2,207	36,000	33,793	寄付金 S43E 佐藤裕久 S38E 船木博明 S34K 一同 預金利息
合計	5,540,000	6,053,383	513,383	

平成28年度 特別会計決算書

収入総額 3,173,939 支出総額 0 差引残高 3,173,939

収入の部 (単位:円)

科目	予算額	決算額	比較増減	概要
繰越金	3,173,881	3,173,881	0	
収入	300,000	0	△ 300,000	
1. 繰入金	300,000	0	△ 300,000	一般会計財源不足による
雑収入	1,119	58	△ 1,061	預金利息
合計	3,475,000	3,173,939	△ 301,061	

支出の部 (単位:円)

科目	予算額	決算額	比較増減	概要
雑費	0	0	0	
合計	0	0	0	

支出の部 (単位:円)

科目	予算額	決算額	比較増減	概要
会議費	400,000	216,162	△ 183,838	
1. 総会費	200,000	192,216	△ 7,784	アトラクション謝金他
2. 役員会議費	200,000	23,946	△ 176,054	
事務費	2,006,000	1,640,589	△ 365,411	
1. 事務手当	1,176,000	1,176,000	0	事務員手当、退職金積立
2. 事務諸費	100,000	67,419	△ 32,581	事務用備品
3. 印刷費	30,000	1,944	△ 28,056	
4. 通信費	250,000	128,872	△ 121,128	電話・FAX・郵送代
5. 旅費	300,000	233,549	△ 66,451	支部総会出席
6. 光熱費	120,000	13,251	△ 106,749	ガス代
7. 消耗品費	30,000	19,554	△ 10,446	事務局用消耗品
事業費	2,750,000	1,388,067	△ 1,361,933	
1. 会報発行費	2,200,000	1,043,527	△ 1,156,473	会報印刷代、封筒代、送料
2. 慶弔費	100,000	0	△ 100,000	
3. 支部祝金	200,000	182,000	△ 18,000	
4. 新会員歓迎費	100,000	94,500	△ 5,500	会員章代
5. 褒賞費	100,000	68,040	△ 31,960	同窓会長賞(6名)
6. 同窓会ブース準備費	50,000	0	△ 50,000	
雑費	84,000	90,250	6,250	全国大会広告代 佐々木悟選手激励金他
特別会計繰入金	300,000	0	△ 300,000	
合計	5,540,000	3,335,068	△ 2,204,932	

～会費納入のお願い～

◎会費：年額2千円

※コンビニで支払いもできます！

同窓会はその大半が、会員の会費により運営されており、納入額も年々減少傾向にあり予算額を下回る年が続いているのが現状です。今後の同窓会活動の継続と母校の後輩を支援するために、卒業生のご理解とご協力は欠かせません。経済状況の厳しい中で心苦しいところですが、少しでも多くの会員の皆様に会費を納入していただければ、大変助かります。

◎納入期日：出来るだけ12月末日までをお願いします。

◎納入方法：同封の会費専用振り込み用紙をお願いします。(手数料無料)※なお、同窓会事務局に直接持参されても歓迎いたします。

～同窓会会員への不審電話について～

同窓会を騙る不審電話にご注意！

同窓会では同窓生宅も含め電話での問い合わせを一切していません。近年、同窓会ならびに同窓生を騙った不審電話についての問い合わせがあります。本誌(同窓会誌)でも度々お願いしておりますが、同窓生はもちろん近親者の方々におかれましては、このような電話がかかってきても、決して連絡先を教えたりすることのないよう十分にご注意願います。万が一、実害などがある場合は、近くの警察署へ直接相談して下さい。

| 編 | 集 | 後 | 記 |



今回の同窓会誌は、中央頁に新校舎を写真・イラスト付きでわかりやすく掲載。現在旧校舎の解体工事が進められており、長かった建替え工事もいくつかの工事を残し、終わりが見えてきた▼同窓会長の寄稿として、天野芳太郎氏についての記事を掲載。秋の夜長は偉大な先輩の足跡をたどり、功績に思いをはせてみてはいかがか？▼小生、今年で60才ということで、同期の有志が企画した還暦を祝う会に参加。クラスを越えて学年全体の同期会は本部事業では初めての事。奇しくも工藤同窓会長も同期生であり、多くの友が県内外から集結した。参加できなかった友からも、元気でやっているゾ！等の報告をいただいた▼次号は一年後。どんな紙面になるか、お楽しみに！(下総)

宛先不明で返送される会報が多数あります。住所変更がありましたらお知らせください。

《広報委員会》

担当副会長：渡辺哲夫 昭43M・徳光富久 昭47A・伊藤 満 昭54C
委員長：太田博之 昭56K 副委員長：今野洋子 昭62K
委員：熊地春悦 昭37M・山平鈴男 昭43K・下総 大 昭51E
永田誠一 昭52E・大友孝治 昭54H・佐藤敏和 昭62H
本間国裕 平7Z
協力：鈴木信裕 昭56K・堀井雅弘 昭56K・須藤佳子(財政) 昭62K
澤田裕子(企画) 昭62K・佐藤真由子 平2A

自然環境再生にとりくむ技術集団

有限責任事業組合 ランドオーナーオフィス

Limited
Liability
Partnership

Land Owner Office



理事長 地主 勝 巳

(昭和37年C卒)

マネジメントオフィス

〒206-0034

東京都多摩市鶴牧2-23-8

TEL: 042-371-3630

FAX: 042-371-3687

携帯: 090-1050-3562

事業所 (プロジェクトMURAYAMA管理事務所)

〒208-0022

東京都武蔵村山市榎1-17-4

TEL: 042-564-0926

FAX: 042-564-0925

E-mail: j-katumi@tg7.so-net.ne.jp



鎌田工業株式会社

代表取締役社長 鎌田 満雄 (昭和27年土木科卒)

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町41-8

TEL 03 (3667) 6696(代) FAX 03 (3667) 8956

営業所/秋田・仙台・青森・盛岡・山形・千葉・東京

秋田営業所 所長 木村 勇人

〒010-0931 秋田市川元山下町1-11-201

TEL 018 (862) 9767 FAX 018 (865) 2629

測量調査・土木設計・地質調査・登記・補償コンサルタント



株式会社 三山コンサルタンツ

代表取締役社長 佐々木 進 (S.40卒)

〒164-0001 東京都中野区中野3丁目3-1

TEL 03-5328-7020 FAX 03-5328-7021

宇都宮支店・前橋支店・埼玉営業所

(一社) 送電線建設技術研究会

送電線測量設計協力会

GUITARIST

ギタリスト



いわみやひろし
岩見谷 洋志

(昭和41年電気科卒)

クラシックギター演奏・教授

〒211-0025 川崎市中原区木月4-18-19

TEL&FAX 044 (433) 2931

株式会社 オー・ティ・ティ・エス
OTTS CO.,LTD

IC 等の測定端子 Contactor の製造、販売



- 製品の特徴
- ① 設計から納入まで Turn-Key Service
 - ② 長寿命 Long Life /14Pin で200K回の実績
 - ③ 高品質 全て Made in Japan の材料と Process

代表取締役 田中 誠悦 (昭和32年工業化学科卒)

〒193-0834 東京都八王子市東浅川町211-6

TEL: 042-666-1927 FAX: 042-664-7909

電気設備・通信・消防施設・計装・空調・送電工事の設計施工



奥羽電気設備株式会社

代表取締役 川井 隆治 (E.44年卒)



REGISTERED ORGANIZATION
No.1588-4509001

本社/秋田県大館市泉町6番22号 TEL0186(42)1870・FAX0186(43)0024

秋田営業所/秋田県秋田市飯島字砂田26の9 TEL018(845)9735・FAX018(846)8255

青森営業所/青森県青森市御町22番10 TEL017(738)6793・FAX017(738)6523

URL <http://ohwu-denki.co.jp>



株式の 甲 設計事務所
会社 元

代表取締役 吉田谷 昭仁

(昭和48年建築科卒)

〒010-0951

秋田市山王3丁目8-34 山王ツインビル4F

TEL.018-866-2723 FAX.018-866-2724

総合建設業



旭建設株式会社

代表取締役 渡辺 憲介

(昭和58年建築科卒)

秋田市将軍野南四丁目8-25

TEL 018 (845) 1197(代)

FAX 018 (845) 2580

空調、衛生、冷暖房設備設計・施工

株式会社 新興技研設備

取締役会長 三浦 清一

(昭和41年機械科卒・柔道部OB会会長)

本社 秋田市御野場二丁目15番22号

TEL 018-839-3816 FAX 018-839-7724

下浜事業所 秋田市下浜羽川字五郎池128番地2

TEL 018-893-3805 FAX 018-893-3705

“夢ある未来へ 地球にやさしい街づくり”

総合建設コンサルタント/(一社)建設コンサルタンツ協会会員



富士コンサルタンツ株式会社

土木設計: 道路・橋梁・河川・下水道・上水道・鉄道・公園
調査: 測量・地質・橋梁点検

取締役東北統括本部長 野呂 昭光 (昭和37年土木科卒)

〒960-8071 福島県福島市東中央3丁目37番地1

TEL 024-536-2042 FAX 024-536-2080 E-mail noro@fujicons.jp

本社: 栃木県宇都宮市

東京事業本部・仙台支店 営業所: 札幌・盛岡・北陸・福岡・秋田・山形

バスケットボール

第70回全国高等学校バスケットボール選手権大会 秋田県予選会最終日は10月29日(日)、横手市増田体育館で準決勝、決勝を行い初優勝。**31年ぶり3回目**となるウインターカップ2017(当時は全国選抜優勝大会東北大会2位)出場を果たした。

ウインターカップ2017は12月23日(土)から東京体育館で行われる。

準決勝、決勝ともに終始一進一退の攻防が続いたが、粘りのあるディフェンスとシュート精度の差が勝敗を分けた。



ラグビー

第97回全国高校ラグビー大会秋田県予選が10月29日に行われた。前夜から降っていた雨がおさまらず、グラウンドは水浸し状態、パスリスクを避け中盤からの攻めは徹底したハイパント戦術、そしてラックからリモールを作り、押し込んだ。さらに人数が優位に立った時に大胆なパス攻撃を仕掛けた。この戦術が功を奏し、終始ゲームをコントロールできた。前半2本後半4本トライし、零封した。全国大会は12月27日から花園ラグビー場で行われる。

決勝 秋田工 $\begin{pmatrix} 12-0 \\ 24-0 \end{pmatrix}$ 秋田中央



ラグビー部紹介のビデオです



駅伝

秋工駅伝5年連続23回目の全国大会出場を決める

10月29日午前9時45分 八橋陸上競技場を男子18チームがスタートした。陸上競技場を3周してロードに出る42.195(km)の全国高校駅伝大会秋田県予選大会だ。

秋田県内高校種目5000m、10000mではトップの天野竜汰(3年生)を先頭にトップ集団が出来つつあった。山王十字路を折り返し再び八橋陸上競技場前でも同じような集団で1区残りの7000mに向けて各選手が力強く通過した。

秋工の2区太田光紀(3年生)へは45秒差でタスキを渡した。

その後2区以降の選手がタイム差をさらに拡大して、2位の大曲工業高校に6分16秒差の2時間08分07秒で優勝。**5年連続23回目**の全国大会出場を勝ち取った。

各県4位までが11月9日の東北大会に出場。全国大会は12月24日京都市で行われる。

写真はスタート直後の八橋陸上競技場、秋工1区天野竜汰を先頭に各校選手の力走。



吹奏楽

マーチングバンド 全国大会へ!

第46回マーチングバンド・バトントワーリング東北大会(仙台・グランディ21セキスイハイムスーパーアリーナ)で**見事金賞を受賞!!**全国大会へ出場決定しました!

オーバー・ザ・レインボー、展覧会の絵を演奏し、見事な創造性のある音楽表現で会場を魅了出来ました! 12月17日の全国大会(さいたまスーパーアリーナ)が楽しみです!

